

変えよう！ 杉並区政

杉並区議会議員 杉並わくわく会議代表

松尾 ゆり



保育園
問題

なぜ公園を保育園に転用？

杉並区が公園を保育園用地に転用する問題が注目されています。5月の区議会臨時会、6月の定例会ではこの問題が焦点となり、松尾ゆりは公園の転用に反対しました。

突然の公園廃止計画

4月、田中区長が突如「保育緊急事態」を宣言したことから問題は始まりました。保育園を今年度だけで2000名以上増設、しかも通常ではありえないスケジュールで強行です。6月に事業者募集を始め、8月には工事を開始して実質8か月で11カ所の保育園を整備する計画（通常保育園を建てるには2～3年かかる）。区議会で決定後、説明会が開かれましたが区民の意見は聞かず「決まったこと」の一点張りです。

「保育園反対」ではない

説明会では若い保護者から壮年の方まで「子どもが遊ぶ場所なくなる」「公園は地域の拠点。地域が努力して守っている」と口々に訴えました。また、何人もの保育園の保護者から「私も保活当事者だけど、公園はつぶすべきではない」との声が上がりました。

公園は法律上廃止してはいけない

区長は「区有地だから優先政策に使う」と発言していますが、都市公園法では「みだりに公園を廃止してはならない」と禁じられています。例外的に廃止する場合も、公聴会等を開くなどの必要が



向井公園の前には「なくさないで」の横断幕

あります。杉並区のやり方は全く異例であり、公園廃止の悪しき前例となる恐れがあります。

保育園にも公園は必要

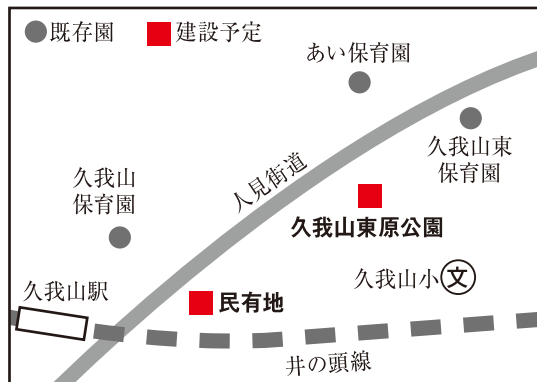
保育園にとってもお散歩に行くための公園は絶対必要です。最近は園庭のない保育園も多いのでなおさらです。公園と保育園の2択ではありません。

保育士の確保は事業者に丸投げ

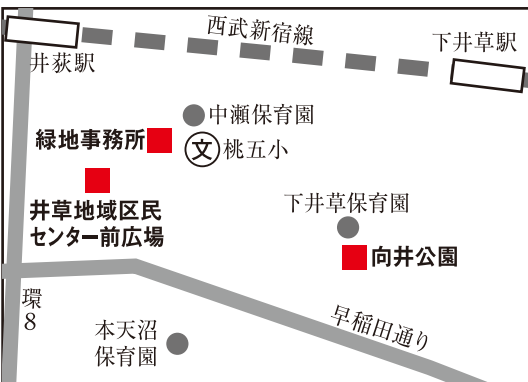
今回いっきに大量の保育園を建てるため、保育士さんの確保、ひいては保育の質にもとても不安がありますが、区は「運営する民間事業者がしっかりやります」と他人事のようにです。

地域からは代案も出ている

地域の方々には「反対」だけでなく代案も出しています。私も区議会で、廃止された区の施設や国家戦略特区を利用した広い公園への建設など提案しました（裏面参照）が、区長は「このまま進める」と計画を変更しようとしません。



久我山5丁目だけで
計画では480名の認可保育園が集中する



井草地域の来年度待機児童予測40名
に対し新設計画580名が集中

選挙の「真の争点」は

6月19日沖縄では女性殺害事件を受けて大規模な追悼集会が開かれました。65,000人が参加、翁長知事は「政治家として知事として、痛恨の極み」と発言しました。全国の7割以上の米軍基地が集中する沖縄では米軍による犯罪が後を絶たず、この事件の後も飲酒運転による事故などが続いています。辺野古新基地建設を政府が強行しようとする姿勢もわかりません。

私は全国の地方議員で発表した「地方自治体とりわけ沖縄の地方自治と民主主義実現を求める共同アピール」（発起人・佐藤栄佐久前福島県知事ほか）に参加しました。今後も多くの地方議員の皆さんに参加していただきたいと願っています。

沖縄の問題は沖縄だけにとどまりません。首都東京にまで米軍基地が置かれている日本は独立国といえるのでしょうか。TPPや安保法制などの問題も日米関係のありかたと深く関わっています。

この夏、参議院議員選挙（及び東京では都知事選挙）が行われますが、対米従属をやめ真の独立を求めるという議論はほとんど見られません。選挙はもちろんです、この「真の争点」をかかげた国民的な議論と運動が必要です。

結局、巨大公共事業が目的？

杉並区政はいま「施設再編整備計画」を中心に回っています。「これから少子高齢化が進み、施設建て替えのお金が足りなくなるから複合化など節約を」という主旨のはずだったのに、実際に進み始めた事業は……。



高円寺小中一貫校のイメージ(杉並区HPより)

80億円!!

高円寺小中一貫校 狭い校庭に北向き6階建て

建築予算を可決

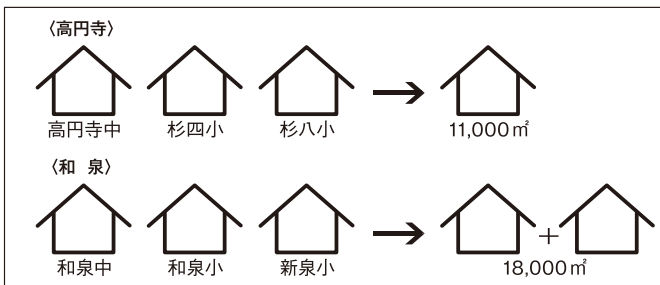
高円寺地区の3つの学校(高円寺中、杉四小、杉八小)を統廃合して校舎一体型の小中一貫校を建設する予算が、今議会で可決されました。環7沿いで空気が悪く二重窓で密閉された6階建ての校舎で子どもたちは9年間過ごすことに。

巨額の費用、狭い校庭

3校を1校にまとめるため校地は狭くなり建物は巨大。予算は80億円と巨額です。高円寺中(築52年)、杉四小(築24年)の両方を活用して「施設分離型の小中一貫校にすれば、杉四小校舎は建て替えの必要なく、数年後の高円寺中校舎建て替えの約30億円ですむはず。「校舎一体型」は巨大校舎を建てる事が目的としか思えません。

道路計画も浮上

高円寺中とJRの間にある道路が今年、東京都の優先整備路線として拡張されることになりました。高円寺小中一貫校の工事と道路拡張の両方が地域に負担となります。



高円寺一貫校は和泉学園と比べずいぶん狭い

値上げ!!
区立施設の利用料は2014年に決定され、その後2015年1月、今年4月と値上げ。来年末で3年連続値上げです。その上、①登録団体は50%割引、②午後5時の時間帯は2分割(2倍の料金) ③間の時間も料金が発生、となり、表の例のように倍以上の値上げとなる場合も出てきます。多くの皆さんから「グループの会費を値上げしないと活動できない」「部屋を借りにくくなった」との苦情をお聞きしています。

例: 荻窪地域区民センター第一集会所(登録団体が午後1~5時使う場合)

2014年まで	2,150円
2015年1月~	3,200円
2016年4月~	3,900円
2017年4月~	4,900円

区立施設の利用料

まだ新しい
あんさんぶる荻窪 移転先ビル新築
33億円!!

あんさんぶる荻窪と税務署等用地の財産交換をめざし、あんさんぶるの移転先となる天沼3丁目複合施設の工事契約が決定されました。あんさんぶるは築12年と新しいのに33億円かけて新築した施設に移転となります。「財産交換」という他には例のないヘンなやりかたをするのはこの施設を建てるのが目的なのでしょう。

一方、税務署側(国の担当者)によれば、あんさんぶるは全面ガラス窓やラウンドの設計、吹き抜けの体育室など事務室には不適、かつ膨大な書庫を設置するための構造補強が必要とのこと。膨大なお金と時間がかかりメリットはありません。

また、耐震基準を満たさない危険な荻窪税務署を区民は今後何年も使い続けなくてはなりません。

保育園の候補地 ほかにいろいろ

保育園増設のため区立公園などが転用される乱暴な計画(表面参照)。区長は「他に土地がない」といいますが、いよいよどうして。再編計画で廃止された区施設の中でも転用できる土地、建物はたくさんあります。

すぐに使える
〈旧科学館〉
大きな施設で耐震改修済み。改修すれば来春を待たず今すぐにでも保育室として使用可能。科学館を臨時に使用している間に、土地、施設を手当することができ。また、今後は特養などを建てる計画だが、3500㎡の一部に認可保育園を建てることもできる。

〈旧若杉小学校〉
すでに一部が保育室として使用されているが、空いている部屋もあり拡大できる。

ビーチコート!?
旧永福南小学校の校舎(築29年)を壊してビーチバレーのコートを建設する計画。まだ使える校舎を壊さなければ、保育園としての活用が可能。ムダな公共事業の典型。

ガラガラな集積所
放置自転車が減り、いつもガラガラな集積所。例えば下井草集積所の自転車を他に移し、空いた土地に保育園を建てれば、向井公園などの保育園計画は必要なくなる。小学校、学童クラブに隣接しており好立地。

大規模な公園
「国家戦略特区」により、広い公園の一部に保育園を建てる計画が世田谷区、荒川区などで進んでいる。杉並区に「同じようにやれば」とたずねると「これから検討」。

「緊急事態」なのに!?